

- 5月の米ISM製造業景気指数はおよそ11年ぶりの水準へ落ち込んだ前月から上昇したものの、市場予想を下回った。同指数は、3カ月連続で50の水準を下回る推移に。
- 5月の中国の製造業PMIはおおむね横ばい。ドイツの景況感指数は期待改善で3カ月ぶりに上昇も、現況は低下継続。各国製造業の景況感には下げ止まりの兆しも、今のところ回復はやや緩慢か。

米製造業景気指数は前月から上昇も予想を下回る

新型コロナウイルスの感染拡大で景気が悪化するなか、各国製造業の動向が注目されています。

米国では、1日に発表された5月の米供給管理協会（ISM）製造業景気指数は43.1と、およそ11年ぶりの水準へ落ち込んだ前月の41.5から上昇しました。ただし、市場予想の43.8（ブルームバーグ集計。以下、同じ。）を下回りました。同指数は、3カ月連続で景気の良し悪しの分かれ目とされる50の水準を下回る推移となっています。

内訳をみると、5つの構成指数のうち、前月に1951年以來の低下幅を記録した新規受注指数や、1949年以來の水準へ低下した雇用指数を含めた4つの指数が上昇しました。一方、新型コロナウイルス感染拡大による遅延の影響で前月に大幅に上昇した供給業者の納入指数は7カ月ぶりに低下しました。

中国はおおむね横ばいの動き。ドイツは期待改善

中国では、5月31日に発表された5月の製造業購買担当者指数（PMI）は50.6と、51.1へ上昇すると市場予想に反し、前月の50.8から小幅に低下しました。同指数は3カ月連続で50の水準を上回りましたが、足もとはおおむね横ばいの動きとなっています。このほか、6月1日に民間企業が発表した5月の製造業PMIは市場予想を上回ったものの、2月の大幅な落ち込みの後には50をはさんだ動きが継続しています。

ドイツでは、5月25日にIfo経済研究所が発表した5月の景況感指数は79.5と、市場予想の78.5を上回り、3カ月ぶりに上昇しました。内訳をみると、現況指数は4カ月連続で低下したものの、期待指数は2005年以降で最大の上昇幅を記録しました。また、同景況感指数のうち、前月に1991年以降で最低を記録した製造業（食品を除く）の期待指数は3カ月ぶりに大幅に上昇しました。ただし、Ifoでは、こうした状況を期待の改善に過ぎないとしています。

各国製造業の景況感回復はやや緩慢か

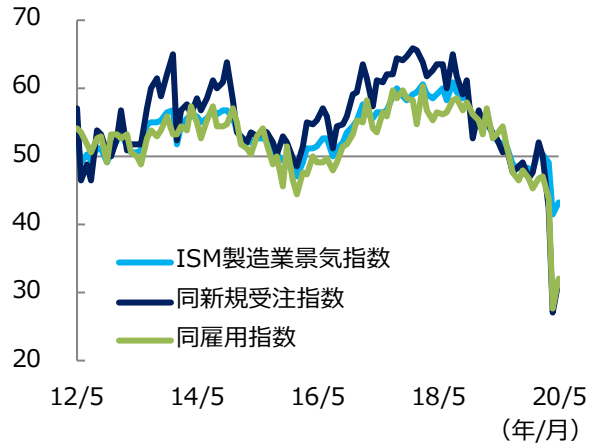
このように、各国製造業の景況感には下げ止まりの兆しがみられるものの、今のところ回復はやや緩慢といえます。

景気回復期待で各国株式市場が上昇するなか、各国製造業が本格的な回復に転じるか、今後の動向が注目されます。

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

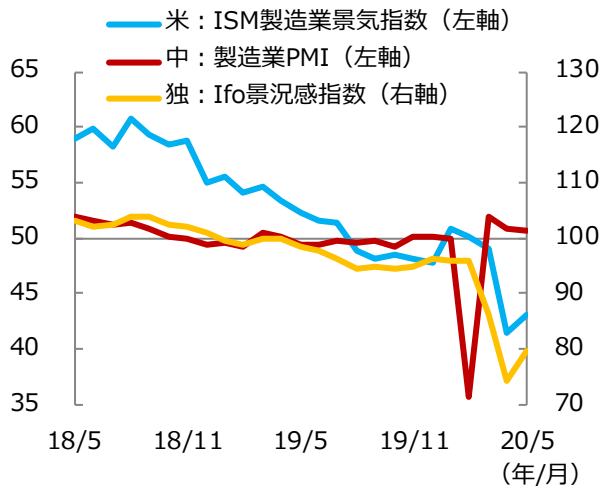
※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

ISM製造業景気指数の推移



※期間：2012年5月～2020年5月（月次）

各国の景気指数の推移



※期間：2018年5月～2020年5月（月次）

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.85%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.09%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

● 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。

● 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

● 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

● 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

● 投資信託は、

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

- ISM製造業景気指数は全米供給管理協会が発表する指数です。